



## 空と税

大田区立大森第四中学校 三年 田辺 乃杏

私は、大田区に住んでいる。いつも、空を見上げれば飛行機を見ることができる。大田区が誇る場所として羽田国際空港がある。私たちが旅行する際空港は欠かせない場所だ。

私は、税について学ぶことになり様々な税によって支えられていることを知った。税の一つとして、空港を利用する際に「空港税」という税金がかかることを知っているだろうか。空港税とは、航空機の発着や空港の運営に必要な費用を賄うために課せられる税金のことだ。この税金は、航空機の料金に含まれていることが多く、旅行者が直接意識することとは少ないかもしれない。しかし、空港税は空港のインフラ整備やサービス向上に重要な役割を果たしている。例えば、空港税によって得られた資金は、滑走路の維持管理やターミナルビルなどに使われている。これにより、私たちが安全で快適に旅行できる環境が整えられている。また、空港税は地域経済にも貢献しており、空港周辺の雇用創出や観光業の発展にも寄与している。

しかし、空港税の存在に賛否両論である。

一部の人は、税金が高すぎると感じているようだ。旅行のコストを押し上げる要因となっている。しかし、空港税には私たちの旅行体験を

支える重要な要素であることは間違いない。空港税によって支えられた機会はたくさんある。

例えば、二〇二〇年のコロナ禍には大きな影響を与えた。福岡空港で下記のニュースが出た。二〇二〇年の連結最終利益が二百二十四億円の赤字になりそうだと発表した。赤字幅は前期から二・二四倍に拡大。新型コロナウイルスの影響で旅客数や売り上げが激減した。空港という場所人の流通が減少したとしても通常通り営業しなければならぬ所である。だからこそ人の生命を安全に守る為には、税で補う必要がある。では、空港税が支払うべき税と納得できる場面はあるだろうか。

私は、空港税の大切さを知ってもらったために何をしたらよいか考えた。一つ目は、空港税は滑走路など身近な場所に使われているため「この施設は空港税が使われました」という感謝の意味でありがとうマークを設置するといった思った。このマークで税の使い道が分かり人々の目に止まるため空港税を直接意識できると思った。二つ目は、出発前に送られる航空機や旅程表に空港税に関する情報を記載することで把握してもらえると思った。

税について私たちは、分からないことだらけである。だからこそ、税金が私たちにとって大切な場所を守っていくための必要な経費だと一人一人が考え、知る機会を増やしていきたい。

当たり前に見える風景を末長く見続けていきたいならば、見えないうちで支えてくれる税が重要だと思った。空港税を知ることにより、空を行き交う飛行機がまた違って見えてくる。